

農林水産省九州農政局 消費・安全部 消費生活課

▽▲

「しまかぜ－食育アイランド通信－」は九州地域で様々な食育に取り組む方々の情報発信とネットワークづくりを支援するためのメールマガジンです。

【1】九州農政局からのお知らせ

- 食育の推進に関する令和 8 年度予算概算要求資料を公表しました！
- 食品アクセス総合対策事業に関する令和 8 年度予算概算要求資料を公表しました！
- 「食育実践優良法人 2026」の申請を開始しました！
- 映画「おいしい給食 炎の修学旅行」×農林水産省 タイアップ決定！
- キッズプロジェクト ぼくもわたしも手洗いマイスター-Kids になろう！
- あなたのサステナブルな取組を国内外に発信しませんか？～「サステナアワード 2025」募集開始～
- 米の需給状況の現状について
- 市原るり子氏：「野菜嫌いにならない『手づかみたべ』のすすめ無料オンラインセミナー」と「伝えるを楽しく学ぶ無料オンライン体験&説明会」の開催について
- 9月 19 日（金曜日）アイランド九州ランチを「食べてみてん！てげ～うめえかい」
- 九州農政局：「消費者の部屋」特別展示について

【2】食育アイランド九州会員からの情報について

- 福岡市民ホール 市民ギャラリー 9月「食育戦隊セブンヒーローキャラクター展」開催のお知らせ（株式会社アスラボ Smile）
○秋休みに親子で楽しむ！宮崎地産地消体験ツアーを開催（野菜ソムリエコミュニティ宮崎・みやざきの食と農を考える県民会議）
○第4回「地産地消で健康フェアを開催」を開催（都城市）

【3】九州農政局消費・安全部消費生活課 Facebook について

- 消費生活課が「消費者情報九州」を発信中

【4】編集部からのお知らせ

- 「九州の食育のひろば」に関する情報提供及び情報更新ご協力のお願い

【1】九州農政局からのお知らせ

○ 食育の推進に関する令和 8 年度予算概算要求資料を公表しました！

次期食育推進基本計画の推進に向けて、令和8年度予算概算要求として以下の事業の予算を要求しました。

1 食育活動の全国展開事業

次期食育推進基本計画の推進に向けて、食育推進全国大会、食育活動表彰、食育に関する意識調査等のほか、官民連携食育プラットフォームの運営や、食育実践優良法人顕彰の実施により、食育の全国展開を図ります。加えて、次期食育推進基本計画の市町村食育推進計画への反映状況や市町村別の食育の取組状況の調査及び「見える化」を通じて、市町村レベルでの取組の加速化に取り組みます。

2 地域での食育の推進

次期食育推進基本計画の推進に向けて、食育の取組を加速化させるため、農林漁業体験機会の提供をはじめとする生産者と消費者との交流の促進や、学校給食における地場産物等の活用促進のほか、新たに、総合的・計画的な「農林漁業教育」の実践に向けた地域農業・教育連携モデルの創出の取組を支援するなど、食品安全等に関する消費者の

理解醸成等の地域の関係者等が連携して取り組む食育活動を引き続き推進します。

※詳しくは、こちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/torikumi.html>

○ 食品アクセス総合対策事業に関する令和 8 年度予算概算要求資料を公表しました！

円滑な食品アクセスの確保に向けて、地方公共団体や食品事業者、フードバンク・こども食堂等の地域の関係者が連携する体制づくり等を支援するとともに、地域における食品アクセスの担い手となるフードバンク等に対し、その立上げや機能強化に向けた支援、専門家派遣等によるサポート等を実施します。

※詳しくは、こちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/access/index.html>

○ 「食育実践優良法人 2026」の申請を開始しました！

農林水産省は、自社の従業員に対し、「食生活の改善」に資する取組を実施している法人を「食育実践優良法人」として毎年認定する「食育実践優良法人顕彰制度」を本年 7 月に創設し、その第 1 回目となる「食育優良法人 2026」の申請を開始しました。

申請費用：無料

申請期間：令和 7 年 10 月 31 日（金曜日）まで

認定、公表は令和 8 年春頃を予定。

申請方法

農林水産省ウェブサイト内の申請ページから申請できます。

※詳細はこちらをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/kensyo/kensyo_top.html

○ 映画「おいしい給食 炎の修学旅行」×農林水産省 タイアップ決定！

令和 7 年 10 月 24 日公開予定の映画「おいしい給食 炎の修学旅行」（主演：市原隼人氏）と農林水産省のタイアップが決定しました。

本作を通じて、食や食育の大切さ、みんなで一緒に食事を囲む「共食（きょうしょく）」の重要性について、改めて認識いただけることを期待しています。

本タイアップの決定を受け、本作主演の俳優・市原隼人さんと小泉進次郎農林水産大臣との対談を実施しました！対談では、映画の内容や学校給食の思い出や、給食を中心とした食育についてお話しされました。こちらの対談を記念し、当日は BUZZMAFF と市原さん、小泉大臣にもコラボしていただきました！

※詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/oishi-kyushoku4-movie.html>

BUZZMAFF のコラボ動画はこちらをご覧ください。

https://youtube.com/shorts/P31d8CoxFw8?si=Q5Wu_EeP_LIkboPY（外部リンク）

○ キッズプロジェクト ぼくもわたしも手洗いマイスターKids になろう！

「手洗い」は食中毒予防の基本です。農林水産省は、中学生までのこどもたちを対象として、手洗いの大切さを知っていただき、それを多くのこどもたちに広げるため、手洗いについての川柳や標語、詩、絵、写真を募集しています。

応募いただいた方には、「手洗いマイスターKids 証」をプレゼント！また、ステキな作品はウェブサイトに掲載します！みんなで「手洗いの輪」を広げましょう！

応募の締切は令和 7 年 9 月 30 日（火曜日）です。

※詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/fs/handwashing/index.html>

動画「手洗いのススメ～手ってどれくらいよごれているの?～」

<https://www.youtube.com/watch?v=1adXYsw8Gzs> (外部リンク)

○ あなたのサステナブルな取組を国内外に発信しませんか?～「サステナアワード 2025」募集開始～

農林水産省は、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現するため、「みどりの食料システム戦略」を推進しています。

その一環で、消費者庁、環境省と連携し、「あふの環(わ) 2030 プロジェクト」を実施しています。本プロジェクトにおいて、食や農林水産業に関わるサステナブルな取組動画を表彰する「サステナアワード 2025」の募集を開始します。

特に優れた作品には、農林水産大臣賞、環境大臣賞、消費者庁長官賞、AgVenture Lab 賞を授与します。

募集期間：令和 7 年 10 月 31 日(金曜日)まで

※詳細はこちらをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/250801.html

○ 米の需給状況の現状について

農林水産省は、米の需要量・生産量・在庫量、価格、スーパーでの販売数量の推移のデータを掲載しています。

※詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/index.html>

○ 市原るり子氏：「野菜嫌いにならない『手づかみたべ』のすすめ無料オンラインセミナー」と「伝えるを楽しく学ぶ無料オンライン体験&説明会」の開催について

1. 野菜嫌いにならない『手づかみたべ』のすすめ無料オンラインセミナー

9 月 24 日(水曜日)10 時～11 時

離乳食ははじめの一步」クイズや動画で楽しくわかりやすく、野菜嫌いにならないポイントをお話します。

五感のはなし、母乳のふしぎ、子育ての不安や疑問にもお答えします。

2. 『伝える』を楽しく学ぶ 無料オンライン体験&説明会

9 月 19 日(金曜日)10 時～11 時

人前で話す、伝えることが苦手な日本人は 95%！『伝える』ことを楽しく学ぶ講座の体験説明会です。

※詳細及び参加申し込みはこちらをご覧ください。

<https://www.chienowa-shokuiku.com/> (外部リンク)

○ 9 月 19 日(金曜日) アイランド九州ランチを「食べてみてん! てげ～うめえかい」

9 月 19 日(金曜日)に、熊本地方合同庁舎 B 棟食堂にて第 9 弾のアイランド九州ランチをご提供いたします。

今回は、宮崎県人のソウルフードの『チキン南蛮(宮崎県編)』をご用意しました。

衣をつけた鶏肉を揚げ、熱いうちに甘酢のタレに漬け、タルタルソースを添えて食べるのが特徴で、昭和 30 年代に宮崎県延岡市で洋食店の賄い料理から生まれたとされています。

店内調理で、一枚肉の鶏肉から作っているので、肉本来のうまみ・ジューシーさ・ふっ

くら感をお楽しみいただけ、甘酸っぱいたれと濃厚なタルタルが絶妙に混ざり合い、ご飯がすすむこと間違いなし。価格は780円で、限定120食となっています。

○ 九州農政局「消費者の部屋」特別展示について

九州農政局「消費者の部屋」では、食料・農業・農村に関する各種施策情報の提供や普及啓発を行っています。9月、10月は、以下のテーマに関する特別展示を行います。

【展示期間】

○9月16日（火曜日）～9月26日（金曜日）

〈テーマ〉木材利用促進月間～10月8日は「十と八」で「木」の日～

〈展示内容〉木材利用が地球温暖化の防止につながることを説明したパネル、木材の利用方法のひとつである直交集成材（CLT）のパネルおよび木製品の見本を展示します。

○9月29日（月曜日）～10月10日（金曜日）

〈テーマ〉10月は食品ロス削減月間

〈展示内容〉食品ロス削減月間（10月中）の取組として、食品ロス削減推進法に基づく施策や食品関連事業者の取組内容等について周知を行うためにパネル展示します。

【展示場所】

・熊本地方合同庁舎A棟1階 消費者の部屋（熊本市西区春日2丁目10番1号）

※詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/syokunoanzenansin/syohisya/syohisya.html>

【2】食育アイランド九州会員からの情報について

○ 福岡市民ホール 市民ギャラリー 9月「食育戦隊セブンヒーローキャラクター展」開催のお知らせ（株式会社アスラボ Smile）

福岡市民ホール9月の「市民ギャラリー」は、公募で選ばれた食育栄養マンガ「食育戦隊セブンヒーロー」のキャラクター展を開催します。

食事や栄養の大切さをマンガのキャラクターを通して学んでもらう活動をしているアスラボ smile のイラストレーター浦川淳さんによるオリジナルキャラクターが勢ぞろいします。

知っている方はもちろん、初めて見る方も、愛らしい“食育”キャラクターたちに会いに来ませんか？

9/23(火祝)と24(水)は「ぬりえ体験イベント」もあります。

ご家族みなさんでお立ち寄りください！

【開催期間】9月20日(土)～9月26日(金) 9:00～22:00

※初日は10:00から 最終日は17:00まで

【会場】福岡市民ホール2F エントランスホール（西ゲート側）ギャラリースペース

【イベント】9/23(火祝)・24(水) 12:00～14:00

「キャラクターぬりえ体験」

食育戦隊セブンヒーローのキャラクターたちのぬりえを体験しませんか？

当日は作者の浦川さんも会場にいらっしゃいます。

【料金】無料

※詳細はこちらをご覧ください。

FCH 市民ギャラリー 9月「食育戦隊セブンヒーローキャラクター展」開催のお知

○ 秋休みに親子で楽しむ！宮崎地産地消体験ツアーを開催（野菜ソムリエコミュニティ宮崎・みやざきの食と農を考える県民会議）

秋の一日、親子で楽しむスペシャル企画。「地産地消」を楽しみながら学び、宮崎の農業を体験しよう！さあ、親子で一緒に宮崎の“食”に触れてみませんか？

【日 時】令和 7 年 10 月 14 日（火曜日）9：00～16：00 ※雨天決行、荒天中止

【対 象】県内在住の子どもが小学生以下の親子

【定 員】30 人 ※応募者多数の場合は抽選となります。

当選は応募締切後にメールにてお知らせします。

【参加費】1,500 円／組

【持ち物】長靴等（汚れてもいい靴）、帽子、軍手、飲み物

【応募締切】令和 7 年 9 月 19 日（金曜日）

※詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.yappamiyazaki.jp/news/?entryID=1755157954>〔外部リンク〕

○ 第 4 回「地産地消で健康フェア」を開催（都城市）

野菜・加工品販売などの地産地消ブースや、手のひらをセンサーにあてるだけで野菜の推定摂取量を見える化できるベジチェックなどの体験・食生活相談ができる健康増進ブースなど、内容盛りだくさん！

エアー遊具やステージイベントもあります。皆様のお越しをお待ちしております。

【日 時】令和 7 年 10 月 5 日（日曜日） 10：00～16：00

【場 所】都城市公設地方卸売市場内

※駐車場は、公設市場内を利用ください

【内 容】地場農産物・加工品の販売、健康チェック、郷土料理のふるまい、さといも収穫体験等

なお、さといも収穫体験は、事前申込が必要です。（申込期間：9 月 1 日（月曜日）～9 月 18 日（木曜日））

※詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp/soshiki/2/77184.html>〔外部リンク〕

【3】九州農政局消費・安全部消費生活課 Facebook について

○ 消費生活課から「消費者情報九州」を発信中

消費生活課では、消費者の皆さまに向けた、より分かりやすい情報発信に努めるため、Facebook ページ「消費者情報九州」を開設しています。

当ページでは、農林水産行政に関する情報を始め、食の安心・安全に関する話題提供、消費生活課が実施している出前講座の様子、イベント開催のお知らせなど、消費者の皆さまの生活に役立つ様々な情報をお届けしています。

※詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/syokunoanzenansin/syouhisya/syouhisyajouhou.html>

【4】編集部からのお知らせ

○「九州の食育のひろば」に関する情報提供及び情報更新ご協力のお願い

九州農政局ホームページ「九州の食育のひろば」では、九州各地で開催される食育イベントや農林漁業体験・見学可能な食品工場・市場等についてご紹介させていただいています。

URL→ <http://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/hiroba/hiroba.html>

※是非、今後のイベント情報などのご提供をお待ちしています。

※「食の体験・食育マップ（全県）」では、「食育アイランド九州」会員の方々の情報発信を行っていますが、現在、掲載内容を刷新しています。ご協力のほどよろしくお願い致します。

※ご要望や情報発信等の希望がございましたら、下記の九州農政局「しまかぜー食育アイランド通信ー」の問い合わせ先、または、E-mail s-island-kyushu@maff.go.jp までお知らせいただきますようお願いいたします。

【編集後記】

秋の彼岸を迎えると、九州の空気も少しずつ涼しくなり、朝夕の風に季節の移ろいを感じるようになります。田畑では稲穂が頭を垂れ、彼岸花が道端に咲き誇る頃、私たちの食卓にも自然と「祈り」と「感謝」が息づきます。

九州では、地域によっておはぎの味や形が少しずつ異なります。粒あんが主流だったり、きな粉をまぶしたものが好まれたり。それぞれの土地に根付いた味には、家族の記憶や祖先への敬意が込められています。

私の祖母は、彼岸になると必ず、おはぎを作ってくれました。もち米を蒸す音、あんこを練る香り、そして祖母の手のぬくもり。それらすべてが、食べることの意味を教えてくれていたように思います。

食育とは、栄養や調理法を学ぶだけでなく、「食べることの背景」を知ることでもあります。季節の行事や地域の風習を通じて、子どもたちが食に込められた思いや文化を感じ取ること。それが、未来の食卓を豊かにする第一歩になるのではないのでしょうか。

この彼岸、皆さんの食卓にも、静かな祈りと温かな記憶が並びますように。

九州農政局「しまかぜ－食育アイランド通信－」の問合せ先

窓口・問合せ先：九州農政局消費・安全部消費生活課

住所：熊本市西区春日2丁目10番1号（熊本地方合同庁舎A棟）

電話：096-300-6354

※情報の提供、配信先の変更・配信停止などは、以下の E-mail アドレスまでお知らせください。

E-mail s-island-kyushu@maff.go.jp